

貴生川駅にロッカー設置

飯道山の登山客や駅利用者からの利便性向上の要望に応え、JR草津線貴生川駅に新たにコインロッカー（大小8個）が設置されました。

国内はもとより、近年海外からの旅行者が増加傾向にあることから、今後コインロッカー需要の拡大も見込まれます。

ロッカーは、滋賀県草津線複線化促進期成同盟会が設置し、飯道山観光協会が管理を行います。

- **設置場所** 貴生川駅改札口付近
- **利用料(1日)** 大サイズ500円 小サイズ300円



問い合わせ
公共交通推進室 ☎65-0672 / ☎63-4554

▲追悼の言葉を捧げる中嶋市長

甲賀市戦没者追悼式を開催

甲賀市戦没者追悼式が8月28日、あいこうか市民ホールで開催されました。ご遺族や関係者など255人が列席し、亡くなられた方々に追悼の誠を捧げるとともに、恒久平和への誓いを新たにしました。

式典では、中嶋市長が「甲賀市民一人ひとりが、祖先を敬い、親や家族を愛し、将来の発展のために汗を惜しまないことが、ご英霊の望みにお応えするものであると確信いたします。私たちは、不戦の誓いを新たにし、世界の恒久平和の確立に向けて、甲賀市民と共に積極的に活動していくことをお誓い申し上げます」と追悼の言葉を述べ、続いて参列者が献花を行いました。

また、広島平和記念事業に参加した小学生を代表して5人の児童が平和への思いをつづった作文を発表しました。



▲平和への思いを朗読する児童

恒久平和の実現を願って 広島平和記念事業に市内小学生28人が参加



8月5日・6日の2日間わたって開催した広島平和記念事業に市内小学6年生28人が参加しました。
この事業は平和記念式典への参列や平和学習を通して、戦争の悲惨さや、平和の尊さを学んでもらうために毎年開催しています。

心に刻む広島

語り部さんや被爆体験をされた方々は年々減っているそうです。「戦争を知っている人が皆いなくなってしまうたらまた戦争が起きるかもしれません。そうならないように私たちに伝えるのだ」と語り部さんは言われました。私は語り部さんに約束します。戦争で亡くなった皆さんに約束します。私は絶対戦争をしません。広島へ行つて戦争はいけなと心で知ったからです。そして今の平和な毎日に感謝をします。朝起きて学校へ行き友達と元気に勉強したり遊んだりできることはとても幸せなことだとあらためて学んだからです。

初めての広島への旅は私にとって忘れられない体験になりました。

広島平和記念資料館に行つて考えたこと

一番びっくりしたのは、被爆を理由にした差別です。被爆したせいで結婚の約束が取り消されるなどされるため、被爆者の中には自分が被爆者だということをかくしながら生活している人がいたと知ったとき、とても衝撃的だったし悲しい気持ちになりました。また後遺症に苦しんだ人、苦しんでいる人もいると知りました。ケロイドや白血病、ガンなどが長い期間起こり、苦しんでいる人がいて、その写真を見たときには、放射線の被害にとってもびっくりしました。

ばくは広島平和記念資料館に行つて、改めて原爆がいかにおそろしいか、いかに悲惨かがわかりました。この学習を通して、ばくの戦争や原爆、平和に対する意識が変わりました。実際に見ることで71年前に落とさ

れた原爆のことがよく分かったし、今ばくたちがしているようなふつうの暮らしがとても大事なこと、二度と核兵器を使つてはいけないということ、戦争は絶対に起こしてはいけないということが分かりました。この体験で学んだことを先生や友達、家族にも伝えていきたいです。

広島平和記念事業に参加して

なぜ、戦争をしようとするのでしょうか、どうして過去のあやまちを繰り返そうとするのでしょうか。どうすれば、平和にみんなが幸せに暮らすことができるのでしょうか。

ばくは思います。一人ひとりがちがいを持っていることを理解し、おたがいが相手を思いやる気持ちを持つこと。それは民族どうし、国どうしにも言えることです。そして「憎しみを超えたら平和がある」とおっしゃった語り部さんの言葉のように、ばくたち誰もが心の中に「平和」を手に入れることができるんだということ。ばくはその言葉を胸に刻み、これから先も戦争と平和について学ぶことや、時間が経つて風化されていく戦争のいたみを周りの人々に伝えていきたいと思っています。



▲語り部さんに質問をする児童

うしかい田んぼアートの稲刈り体験参加者募集

水口町牛飼区で、信楽高原鐵道に乗ると見られる田んぼアートを実施中です。実行委員会では、この田んぼの稲刈り体験の参加者を募集しています。

稲刈り

- **日時** 10月8日(土)9時30分受付開始(小雨決行) 荒天の場合は10月9日(日)
- **場所** 国道307号「庚申口」交差点から約150m 甲南方面へ進んだ水田
- **参加料** 一人300円(おにぎり・お茶付き)
- **持ち物** 軍手、タオル、稲刈りカマ(ある方)
- ※どなたでもご参加できます。当日現地に、汚れてもよい服装でお越しください。
- **主催** うしかい田んぼアート実行委員会

問い合わせ
観光企画推進室 ☎65-0708 / ☎63-4087



▲車窓から見える田んぼアート「にんじゃもん」